

診療科・部門案内

臨床検査部

迅速かつ正確なデータの提供を進めると共に、他部門との連携・診療支援の充実を図り、医療の場に相応しい臨床検査部の実現を目指します。



平成23年度業務実績
部門別検査件数

- 一般検査 (100,474件)
- 血液検査 (417,815件)
- 生化学 (2,330,970件)
- 免疫血清 (282,115件)
- 微生物 (76,005件)
- 病理検査 (42,906件)
- 輸血検査 (25,848件)
- 製剤管理 (21,043件)
- 生理検査 (47,956件)
- 外部委託 (81,459件)

病理検査とはどんな検査？

病理検査とは病変の一部を採取した組織や臓器、細胞を肉眼所見や顕微鏡等を用いて詳しい病気の診断を行う検査です。病理診断は病理専門の医師（病理医）が行います。

<病理検査の流れ> 作業は臨床検査技師が行っています。

なるほど
納得！
豆知識



何がわかるの？

- どのような病気か
- 病変ががんであるか（がんの場合、悪性か良性か）
- 手術での摘出臓器（病変の進行度、病変部が全て取りきれているか）

子宮頸部の細胞

